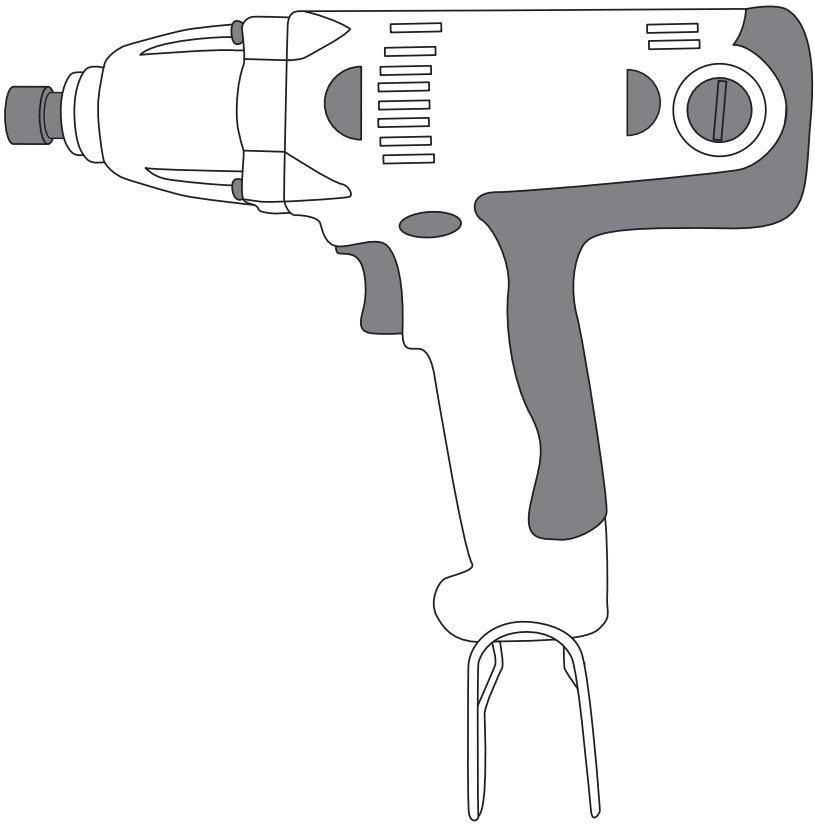
E-Value

ACインパクトドライバー

EID-310AC

取扱説明書



●この度は、ACインパクトドライバーEID-310ACをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。

●ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用下さい。その後、大切に保管して下さい。

目　次

目次 ―― 1

電動工具を正しく安全にお使いいただくために ―― 2〜3

ACインパクトドライバーご使用上のご注意 ―― 4

各部の名称 ―― 5

仕様 ―― 5

使い方（準備・作業中・作業後） ―― 6〜7

保守・点検について ―― 8

締付トルクに影響する要因 ―― 9

パーツリスト ―― 10

電動工具を正しく安全にお使いいただくために

⚠ 警　　告

作業に適した服装で!

- 機械の回転部に巻き込まれないよう袖口の開いたもの・ネクタイなどは身につけないで下さい。
- 作業中は保護メガネをご使用下さい。また、作業環境により、安全靴、保安帽、マスクなどもご使用下さい。

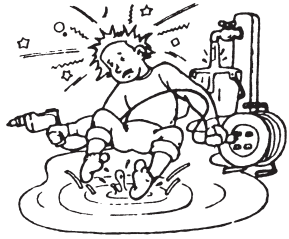
きちんとした服装で作業して下さい。

気持ちにゆとりを!

- いらいらした気持ちで作業することは危険です。機械はゆとりをもって慎重に取り扱って下さい。

感電事故の防止を!

- 湿気はモーターなどの電気絶縁性を低下させ、感電事故のもとになります。雨中、濡れた所、湿った所、機械内部に水や油の入りやすい場所では使用しないで下さい。
- 万一の感電事故を防止するために、漏電しゃ断器の設置された電源に接続されることをおすすめします。



湿った場所では使わないで下さい。

作業場所の選定!

- ガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性のある危険物の近くでは、引火または爆発を起こす恐れがありますので、使用しないで下さい。

騒音防止規則を守る!

- 騒音に関しては、法令および各都道府県などの条例で定める規制があります。周辺に迷惑をかけぬよう、規制値以下で使用されることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業して下さい。

作業場所の安全を確かめる!

- 作業場所は十分に明るくし、いつも整理整頓に心がけて下さい。
- 作業場所には関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険ですから注意して下さい。

機械の準備!

- 機能に適した用途以外や、指定外の刃物は使用しないで下さい。また、使用限界が表　示されているものは必ずその範囲内で使用して下さい。
- 刃物類や付属品の取り付けは取扱説明書に従って確実に行なって下さい。締め付け不足や指定工具以外での締めすぎは危険です。
- ネジ類などはゆるんだり、脱落していませんか? 運転前に必ず確認して下さい。
- スパナ、レンチ、ねじ回しなどの工具類は機械から取りはずしてあるか確認して下さい。

⚠ 警　告

使用電源は正しい電圧で!

- 電源は必ず銘板に表示してある電圧でお使い下さい。表示以上の電圧で使用されますと回転が異常に高くなり大変危険です。また逆に低い電圧で使用されますとモーター故障の原因となります。

プラグの差し込み!

- プラグを電源に差し込む前に、機械が突然に始動しないようにスイッチが切れていることを確認して下さい。

スイッチに指をかけて運ばない!

- プラグを電源に差し込んだ状態で機械を持ち運ぶ場合はスイッチに指をかけないで下さい。誤ってスイッチが入り思わぬ事故につながることがあります。

機械ご使用上の留意点!

- 常に足場に注意し、機械や体のバランスが保てる無理のない安定した姿勢で作業して下さい。
- 運転中に機械の調子が悪くなったり、異常に気づいた場合は直ちに作業を中止して下さい。
- 機械や付属品はその能力をこえて使用したり、急激な操作はしないで下さい。
- 機械の運転中には刃物類や他の回転部および切り屑の排出部には手や顔などを近づけないで下さい。
- 使用後は必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いて下さい。また、停電の際も必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いて下さい。

無理な姿勢での作業は危険です。

機械の保護!

- 機械は大切に取り扱って下さい。誤って落としたり、ぶつけたりしますと外枠などが変形したり、き裂や破損を生ずる場合がありますので、十分ご注意下さい。
- コードを持って運んだり、コードを引っぱってプラグを電源から抜いたりしないで下さい。また、コードを熱・油・薬品および傷つけやすいものから保護するようにして下さい。
- 機械の風窓はモーターを冷やすのに必要な部分です。もしふさいだりしますとモーター焼損の原因となりますので注意して下さい。

機械の点検・整備・保管にも気を配る!

- 点検・整備をするとき、または刃物類や付属品を交換するときには必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いて下さい。
- 使用後の機械は手入れをし、常に最良の状態を保って下さい。特にモーター部やスイッチ部のほこりは常に拭き取るよう心がけて下さい。
- 刃物類は常に手入れをして切れ味の良い状態でお使い下さい。機械に無理がかからず安全に能率よく、しかもきれいな仕上りが得られます。
- 損傷したコードは交換または修理に出して下さい。
- 使用しない機械や付属品の保管場所として次のような場所は避けて下さい。
  ×お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
  ×温度や湿度の急変する所
  ×湿気の多い所
  ×直射日光の当る所
  ×揮発性物質の置いてある所

ACインパクトドライバーご使用上のご注意

先に工具安全上の注意をのべましたが、ACインパクトドライバーとして、さらに次にのべる注意事項を守って下さい。

⚠ 警　告

- **作業する箇所に、電線管、水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめて下さい。**
  埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

- **使用中は振り回さないよう本体を確実に保持して下さい。**
  確実に保持していないと、ケガの原因になります。

- **使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないで下さい。**
  けがの恐れがあります。

- **使用中、機体の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼して下さい。**
  そのまま使用しているとケガの原因となります。

⚠ 注　意

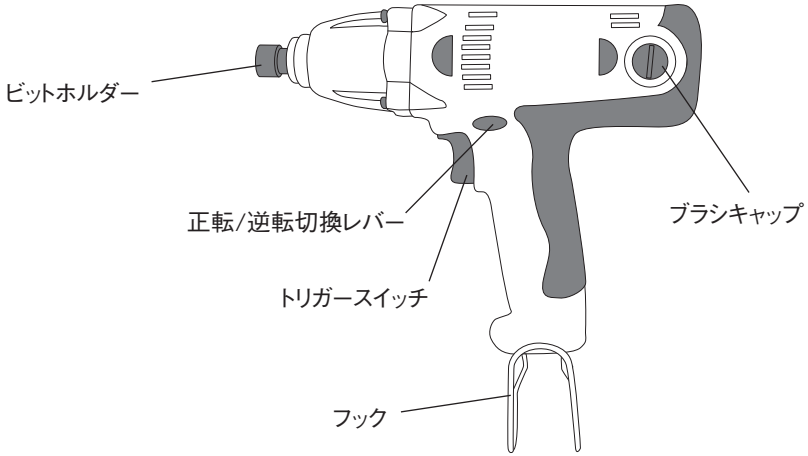
- **工具類（キリなど）や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けて下さい。**
  確実でないとはずれたりし、けがの原因になります。

- **使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないで下さい。**
  回転部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。

- **高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめて下さい。**
  材料や本体などを落としたときなど、事故の原因になります。

- **細径ドリルは折れやすいので注意して下さい。**
  飛散して、けがの恐れがあります。

各部の名称



仕　　様

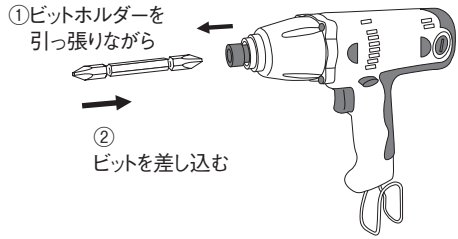
電源	単相交流100V
消費電力	310W
電流	3.3A
回転数	0～3000min^{-1}
打撃数	0～3000min^{-1}
最大締付トルク	135N･m
本体質量	約1.5kg
コード長	10m
絶縁方式	二重絶縁
定格使用時間	30分

使い方（準備・作業中）

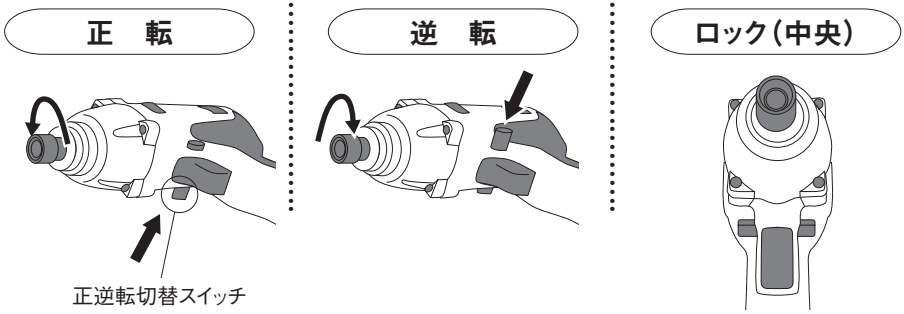
ご使用に際し、各都道府県等の条例で定める工場または事務所でご使用になる場合には、周囲に迷惑をかけないよう各条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。必要に応じて、しゃ音壁を設けて下さい。

1.ビットを取付ける

（注意）
ビットを軽く引っぱって抜けないことを確認して下さい。

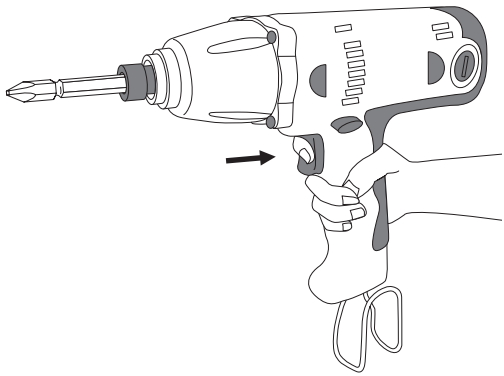


2.正逆転切替スイッチで正／逆転を決める



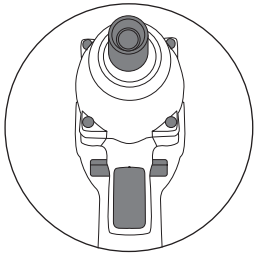
3.スイッチを入れる

● スイッチを押し込むに従って回転数が上がります。
（センター決め時は、ゆっくりスタートする。）

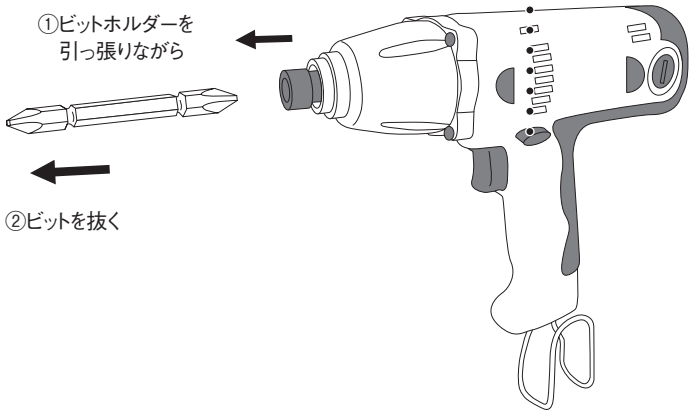


使い方（作業後）

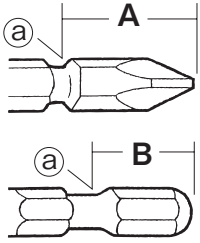
1.正逆転切替スイッチをロックにする



2.ビットを取り出す



ビットの溝寸法について



A＝16mm・B＝13mm	▶ 使用できます
A＝11mm・B＝9mm の市販のビット・ソケット	▶ 使用できません

B＝11.5のものは使用できません。

※ボール溝部（a部）のないストレートのビットは使用できません。
（使用中にビットが抜けたり、とりはずしが固くなることがあります。）

鉄・コンクリートへの穴あけ作業はしないで下さい。ビットが折れてしまう恐れがあります。木工への穴あけ作業へのみご使用下さい。（鉄工ドリルは3mm以下の小径の穴あけ作業に便利です。）

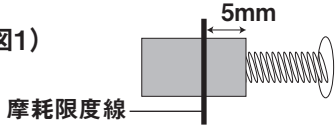
保守・点検について

警　告

●保守・点検・部品交換等のお手入れの前は、スイッチを切って、必ずプラグを電源から抜いて下さい。ケガや感電の原因になります。

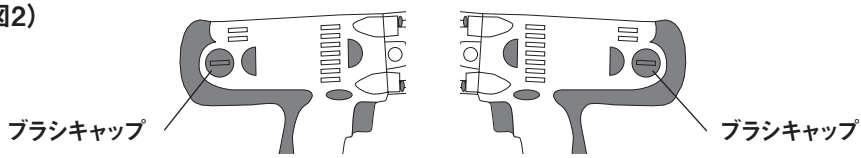
カーボンブラシは時々、取り外しの上点検をして下さい。
カーボンブラシが残り5mmにまで摩耗したら新品と取り替えて下さい。(図1)
この時、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くことを確認して下さい。

(図1)



硬貨などコインを使って、ブラシキャップを取り外して下さい。(図2)
中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えてブラシキャップを取り付けて下さい。カーボンブラシは2ヶで一組になっています。取り替える場合は、必ず同時に行って下さい。ご修理に関しましては、ご自身でなさらないで必ずお買い上げいただきました販売店へご用命下さい。

(図2)



警告　保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切って、プラグを必ず電源から抜いて下さい。けがや感電の原因になります。

■ビットの交換

- 保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切って、プラグを必ず電源から抜いて下さい。けがや感電の原因になります。

■各部取付けネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認して下さい。もし、ゆるみがある場合は締直して下さい。

■使用後の手入れ

- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいて下さい。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いて下さい。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないで下さい。

■作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管して下さい。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけて下さい。

■修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命下さい。

その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせ下さい。

締付トルクに影響する要因

1.締付時間

- 時間を長くすると締付トルクも増加します。ただし、余り長時間締めてもある値以上は増加しません。また、ボルトが折れることがありますのでご注意下さい。

2.ボルトの径が異なる場合

- 径が変わると締付トルクも変わります。一般に大きなボルト径ほど高くなります。

3.締付状態により

- 同じボルトでも、トルク係数（ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示）、等級、長さによって締付トルクは変化します。
- 締付物（鉄骨等）の座面仕上がり、締付物同士の状態によっても変化します。
- ボルトとナットが共回りすると大巾にトルクは低下します。

4.市販ビットの使用

- 市販のビットで全長の長いもの、材質強度の弱いものは減少する場合があります。

5.ソケットのガタ

- ソケットの六角部が摩耗してガタが大きくなるとトルクは低下します。
- ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないとトルクは低下します。

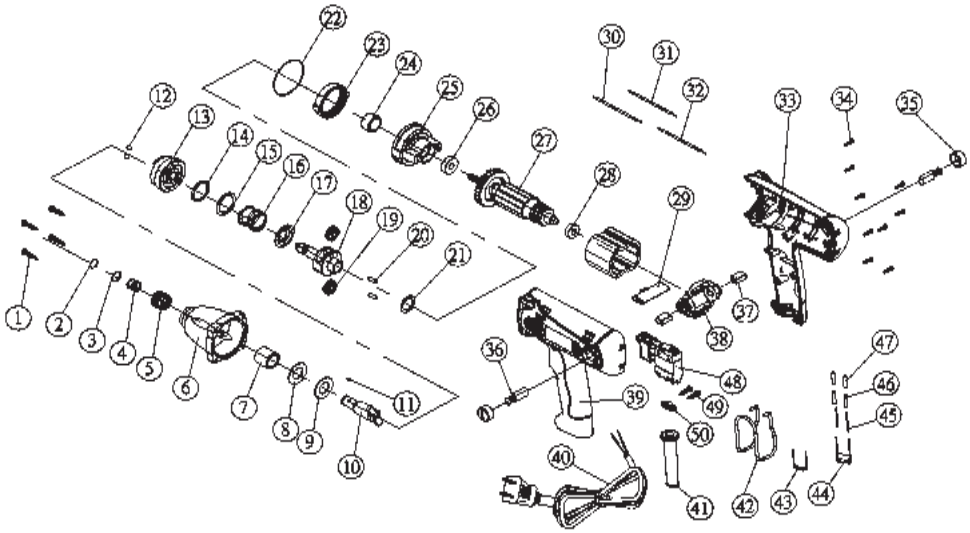
6.スイッチ（スピコンスイッチ）

- 引き込みきらない状態（フルパワーでない状態）で使用するとトルクは低下します。

7.接続アダプタの影響

- ユニバーサルジョイントやソケットアダプタを介して使用するとトルクは低下する場合があります。

パーツリスト



部品番号	数量	品名
1	4	ネジ
2	1	Cリング
3	1	ワッシャー
4	1	スプリング
5	1	ビットスリーブ
6	1	ハンマーキャップ
7	1	ブッシング
8	1	ワッシャー
9	1	アンビルリング
10	1	ハンマーシャフト
11	1	スチールボール
12	2	スチールボール
13	1	ハンマー
14	28	スチールボール
15	1	ワッシャー
16	1	スプリング
17	1	スプリングシート
18	1	トランスミッションシャフト
19	2	遊星ギア
20	2	ソリッドピン
21	1	ワッシャー
22	1	ギアリングストッパー
23	1	ギアリング
24	1	ニードルベアリング
25	1	ギアボックス

部品番号	数量	品名
26	1	ベアリング
27	1	モーター
28	1	ベアリング
29	1	F-Rセレクターレバー
30	1	ワイヤー
31	1	ワイヤー
32	1	ワイヤー
33	1	ハウジング(右)
34	9	ネジ
35	2	ブラシキャップ
36	2	カーボンブラシ
37	2	スリーブ
38	1	カーボンシート
39	1	ハウジング(左)
40	1	電源コード
41	1	コードキャップ
42	1	ハンギングフック
43	1	Mタイプレジスター
44	1	コンデンサー
45	2	ヒートシンクチューブ
46	2	ヒートシンクチューブ
47	2	シリコンチューブ
48	1	トリガー
49	2	ネジ
50	1	コードクランプ

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	ACインパクドライバー EID-310AC		お買い上げ日	保証期間
			平成　　年　　月	1年
お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話			
販売	住所 店名			

※上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認下さい。

1、保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
（ニ）本書のご提示がない場合。
（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。

2、本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談下さい。

3、本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存して下さい。

4、本書は日本国内においてのみ有効です。

総発売元

藤原産業株式会社

本　　社 ： 〒673-0403 兵庫県三木市末広3丁目8-61　Tel.0794-83-3131(代) Fax.0794-83-0897
情報サービスセンター ： 〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1　Tel.0794-86-8200(代) Fax.0794-83-5160
東京支店 ： 〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目19-9　Tel.048-268-3939(代) Fax.048-268-9191
九州営業所 ： 〒841-0054 佐賀県鳥栖市蔵上町339-6　Tel.0942-81-2307(代) Fax.0942-81-2308
札幌営業所 ： 〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目2-1山忠ビル　Tel.011-841-6007(代) Fax.011-841-7139
仙台営業所 ： 〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在字東通り44-1　Tel.022-287-5739(代) Fax.022-287-5766
中部営業所 ： 〒471-0861 愛知県豊田市八幡町3-4　Tel.0565-34-3339(代) Fax.0565-36-1550
広島営業所 ： 〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目25-11　Tel.082-875-7211(代) Fax.082-850-0311
匠台商品センター ： 〒675-1322 兵庫県小野市匠台11-2　Tel.0794-64-0300(代) Fax.0794-64-0316
F.K.D.C ： 〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目18-1　Tel.048-266-2811(代) Fax.048-269-9900
[関東デリバリーセンター]